I-O DATA

# 必ずお読みください

HDMI

B-MANU202509-01

HDMI/アナログキャプチャービジネスモデル

GV-HDREC/B

**レシートや納品書を大切に保管してください**

レシートや納品書などご購入日を証明するものが、修理の際に必要になります。

## 添付品の確認

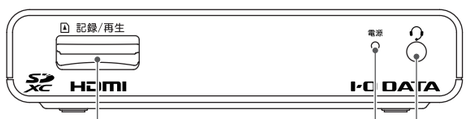
- ☐ HDMIケーブル
- ☐ AV入力変換ケーブル（コンポジットビデオ入力：RCAピン×1、外部ライン入力：RCAピン(L/R) ×各1）
- ☐ 3極(マイク入力・ヘッドホン出力)→4極変換アダプター
- ☐ 無指向性集音マイク 約1.4m
- ☐ ACアダプター
- ☐ USB A(オス)→ DCプラグ変換ケーブル 約20cm
- ☐ 内蔵時計用ボタン電池（型番 CR2025）×1 ※本体に装着済み
- ☑ 必ずお読みください（本紙）
- ☐ かんたんガイド

## マニュアルの種類

- **必ずお読みください（本紙）**
  本製品をお使いになる際の注意事項などが記載されています。
- **かんたんガイド（別紙）**
  本製品を設置し、録画するまでの使い方が記載されています。
- **詳細ガイド（Webで閲覧）**
  録画した動画の編集方法や、本製品の設定の詳細が記載されています。
  以下の弊社Webページにアクセスし、「詳細ガイド」をクリックしてください。
  パソコンやスマートフォンでご覧いただけます。
  **http://www.iodata.jp/p/165395**

## 各部の名称

＜前面＞

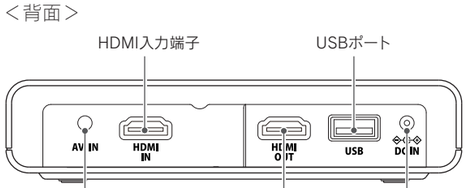



**SDカードスロット**
スピード：
・class2～10※、
・UHS-I スピードクラス1～3
※フルHD最高画質・高画質で録画するためには、class6以上が必要です。
最大容量：128GB

**ステータスランプ**
緑点灯：起動時/プレイリスト表示時
緑点滅：映像再生/編集/コピー処理中
赤点滅：録画中
橙点灯：スタンバイ（HDMIパススルー）
橙点滅：フォーマット中
緑/赤交互点滅：ファームウェア更新中

**ヘッドセット端子**
添付の3極(マイク入力・ヘッドホン出力)→4極変換アダプターをつなぎます。

＜背面＞

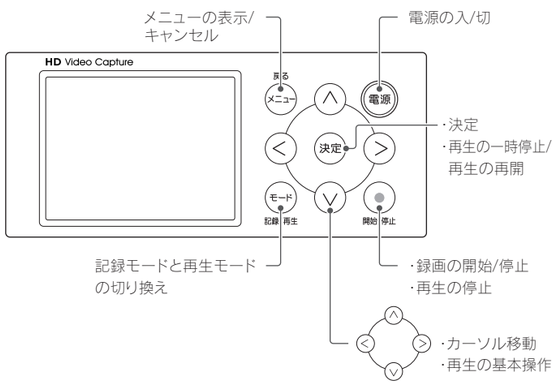



**AV入力端子**
テレビ会議システムなどがアナログ出力の場合、添付のAV入力変換ケーブルでコンポジットとつなぎます。

**HDMI出力端子**
添付のHDMIケーブルでディスプレイなどとつなぎます。

**DC-IN**
添付のACアダプターをつなぎます。
また、添付のUSB A(オス)→ DCプラグ変換ケーブルを使うことで、モバイルバッテリーから給電できます。（かんたんガイド（別紙）参照）

＜操作面＞




## 録画時間（フルHD高画質での目安）

| 64GB | 128GB | 1TB | 2TB |
|---|---|---|---|
| 約4時間30分 | 約9時間 | 約75時間 | 約150時間 |

※SD、SDHCカード、USBメモリー（FAT32形式のメディア）に録画する場合
1回の録画ファイルの容量が4GB（フルHD高画質で約18分）を超えると、録画が停止されます。
連続して録画したい場合は、4GB以上のメディアを使い、本製品のメニューから、「exFAT」にフォーマットしてください。
なお、パソコンで「exFAT」にフォーマットした場合でも本製品で使用できます。

## 使用上のご注意

### SDカードの取り扱いについて

- 使用直後のカードは高温になることがあります。SDカードの取り外しは、本製品の電源を切り、SDカードの温度が下がるのを待ってからおこなってください。
- SDカードは精密部品です。曲げる、強いショックを与える、落とすなどしないでください。
- 極端に高温や低温になる場所、直射日光のあたる場所、しめきった車の中、暖房器具のそば、湿気やほこりの多い場所、強い静電気・電気的ノイズの発生しやすいところでの使用や保管は避けてください。
- ズボンのポケットに入れないでください。座った時などに力が加わり、壊れることがあります。
- 他の機器で使用していたカードや、未使用のカードは、必ず本製品でフォーマットしてからご使用ください。
  ※フォーマットすると、保存されていたデータはすべて削除されます。
- SDカードの取扱説明書もよくお読みください。

### USBストレージの取り扱いについて

- USBストレージは本製品でフォーマットしてからご使用ください。
  ※フォーマットすると、保存されていたデータはすべて削除されます。
- USBストレージの取扱説明書もよくお読みください。
- バスパワー動作するハードディスクを使用する場合、本製品からの電源供給が足りず動作が不安定になる場合があります。安定した録画・再生をおこなう場合は、セルフパワー動作するハードディスクの使用を推奨します。
- 本製品のUSBポートは、USBハブには対応しておりません。

### 録画について

- 必ず事前に試し録画をして、正常に録画されることを確認してください。
- 本製品を使用中、万一これらの故障や不具合により録画できなかった場合の録画内容の保証については、ご容赦ください。
- 本製品の動作中に停電などが発生すると、録画した内容が消去される場合があります。
- パソコンがマルチディスプレイ（拡張モード）のときは、本製品に出力している映像のみ録画されます。
- 4K解像度の録画には対応しておりません。

### 大切なデータを守るために

- 大切なデータは別のメディア（ハードディスク、DVD など）へコピーすることをおすすめします。
- 動作中にケーブルを抜いたり、激しく動かしたりしないでください。
- SDカードやUSBストレージを正しく接続してください。
- 本製品のコネクター部分には直接手を触れないでください。
- 録画中や再生中、データのコピー中などに電源を切らないでください。

※本製品を使用中にデータなどが消失した場合でも、データなどの補償は一切いたしかねます。

### お手入れ方法

本製品についた汚れなどを落とす場合は、ACアダプターを抜いてから、柔らかいきれいな布で軽く乾拭きしてください。

- 汚れがひどい場合は、水で十分に薄めた中性洗剤に布をひたして、よく絞ってから汚れを拭き取り、最後に乾いた布で拭いてください。
- ベンジン、シンナー、アルコール、消毒薬、化学ぞうきん、クリーナー/クリーニングペーパーなどは使わないでください。

### その他

- 無指向性集音マイクとモニターの距離が近いとハウリングが発生する場合があります。モニターの音量をミュートにするか、本製品の設定で[HDMIパススルー]を有効にしてください。（別紙「かんたんガイド」参照）
- 集音マイクを長期間同じ所へ設置したままにしないようご注意ください。特に夏場において室温が高くなる部屋へ設置した場合など、集音マイク設置面のゴム部分の跡が残る恐れがあります。
- ご使用の環境により、内蔵時計の時刻が徐々にずれてしまう場合があります。ときどき時刻を合わせるようにしてください。

この装置は、クラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。

VCCI-B

## 安全のために

お使いになる方への危害、財産への損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくための注意事項を記載しています。ご使用の際には、必ず記載事項をお守りください。

▼警告および注意表示

| | |
|---|---|
| ⚠警告 | この表示の注意事項を守らないと、死亡または重傷を負うことがあります。 |
| ⚠注意 | この表示の注意事項を守らないと、けがをしたり周辺の物品に損害を与えたりすることがあります。 |

▼絵記号の意味

| | |
|---|---|
| ⃠ | 禁止 |
| ❗ | 指示を守る |

### ⚠警告

**本製品を修理・分解・改造しない**
発火や感電、破裂、やけど、動作不良の原因になります。

**煙が出たり、変な臭いや音がしたら、すぐにコンセントからACアダプターを抜く**
そのまま使うと発火・感電の原因になります。

**雷が鳴り出したら、本製品や電源コードには触れない**
感電の原因になります。

**AC アダプターや本製品をぬらしたり、水気の多い場所で使わない**
水や洗剤などが本製品にかかると、隙間から浸み込み、発火・感電の原因になります。
●お風呂場、雨天、降雪中、海岸、水辺で使う際は、特に注意する
●水の入ったもの（コップ、花びんなど）を上に置かない
●万一、本製品がぬれてしまった場合は、絶対に使わない

**本製品の周辺に放熱を妨げるような物を置かない**
発火の原因になります。

**故障や異常のまま、つながない**
本製品に故障や異常がある場合は、必ずつないでいる機器から取り外してください。そのまま使うと、発火・感電・故障の原因になります。

**電池、SD カードを乳幼児の手の届くところに置かない**
誤って飲み込むと、窒息や胃などへの障害の原因になります。万一、飲み込んだと思われる場合は、直ちに医師にご相談ください。

**AC アダプターは、添付品または指定品のもの以外を使わない**
ACアダプターから発煙したり、発火の原因になります。

**AC100V（50/60Hz）以外のコンセントにつながない**
発熱、発火の原因になります。

**電源コードや AC アダプターにものをのせたり、引っ張ったり、折り曲げ・押しつけ・加工などはしない**
電源コードがよじれた状態や折り曲げた状態で使用しないでください。
電源コードの芯線（電気の流れるところ）が断線したり、ショートし、発火・感電の原因になります。

**ゆるいコンセントにつながない**
電源プラグは、根元までしっかりと差し込んでください。根元まで差し込んでもゆるみがある場合にはつながないでください。発熱して発火の原因になります。

**AC アダプターを抜くときは電源コードを引っ張らない**
AC アダプターを持って抜いてください。
電源コードを引っ張ると電源コードに傷が付き、発火や感電の原因になります。

**添付の AC アダプターは、他の機器につながない**
発火や感電の原因になります。添付の AC アダプターは、本製品専用です。

**コンセントまわりは定期的に掃除する**
長期間電源プラグを差し込んだままのコンセントでは、つもったホコリが湿気などの影響を受けて、発火の原因になります。（トラッキング現象）
トラッキング現象防止のため、定期的に電源プラグを抜き、乾いた布で電源プラグをふいてください。

**熱器具のそばに配線しない**
電源コード被覆が破れ、発火や感電、やけどの原因になります。

**じゅうたん、スポンジ、ダンボール、発泡スチロールなど、保温・保湿性の高いものの近くで使わない**
発火の原因になります。

**テーブルタップを使用する時は定格容量以内で使用する、たこ足配線はしない**
テーブルタップの定格容量（1500Wなどの記載）を超えて使用すると、テーブルタップが過熱し、発火の原因になります。

**電池の液が漏れたときは直ちに火気より離す**
漏液した電解液に引火し、破裂、発火する原因になります。
また電池の液が目に入ったり体や衣服につくと、失明やけが、皮膚の炎症の原因になります。
●液が漏れたとき
→漏れた液に触れないように注意しながら、直ちに火気より離してください。乾いた布などで電池ケースの周りをよくふいてください。
●液が目に入ったとき
→目をこすらず、すぐに水道水などのきれいな水で十分洗い、ただちに医師の診察を受けてください。
●液が体や衣服についたとき
→すぐに水道水などのきれいな水で充分洗い流してください。

**電池について、以下のことに注意する**
故障、発熱、破裂、発火、液漏れにより、けがややけどの原因になります。
●指定の電池以外は使わないでください。
●火の中に入れたり、加熱したりしないでください。また、直射日光の当たる場所、高温多湿の場所、車中等に放置しないでください。
●(+)(−)を逆にセットしないでください。
●(+)(−)を金属類で短絡させたり、はんだ等を使わないでください。
●ネックレスやヘヤピン等の金属と一緒に持ち運ばないでください。
●使用中、保管時等に発熱したり、異臭を発したり、変色、変形、その他今までと異なる場合は使うのを止めてください。
●容量、種類、銘柄の違う電池を混ぜて使わないでください。
●電池を使い切ったときや、長時間使わないときは取り出してください。
●電子レンジや高圧容器に入れないでください。
●水、海水、ジュースなどで濡らさないでください。
●強い衝撃を与えたり、投げつけたりしないでください。
●電池を充電しないでください。

### ⚠注意

**長時間にわたり一定の場所に触れ続けない**
本製品を一定時間使うと、本製品が熱く感じる場合があります。長時間にわたり一定の場所に触れ続けると、低温やけどを起こす恐れがあります。

**本製品を踏まない**
破損し、ケガをするおそれがあります。特に、小さなお子様にはご注意ください。

**人が通行するような場所に配線しない**
足を引っ掛けると、けがの原因になります。

# 困ったときには

本製品を使用中、困ったときにご覧ください。

【困ったときには】の詳細版を「詳細ガイド」（Webで閲覧）に記載しています。
弊社Webページよりご覧ください。
**http://www.iodata.jp/p/165395**

### モニター・プロジェクターなどに本製品の画面が表示されない

- モニターなどと本製品がHDMIケーブルで正しくつながれているかご確認ください。
  ※特に本製品の [HDMI IN] と [HDMI OUT] が逆につながれてないか、ご確認ください。
- モニターなどの入力を切り替えてみてください。

### 本製品でモニター・プロジェクターから出る音量を変更できない

- 本製品の音量設定ではモニターなどの音量調整はできません。本製品の音量設定ではなく、モニターなどのリモコンで音量を調整してください。

### テレビにつないだが、リモコンで本製品を操作できない

- テレビの設定で「HDMI リンク（CEC）」を有効にしてください。
- ご使用のテレビによっては使用できない場合や、一部のボタンが機能しない場合があります。

**HDMIリンク（CEC）とは**

HDMI に接続された機器をリモコンで一括コントロールする仕組みです。
「AQUOS ファミリンク」、「ブラビアリンク」、「ビエラリンク」、「レグザリンク」などと呼ばれます。HDMI リンク（CEC）に対応しているかどうかやリモコン操作については、ご使用のテレビの取扱説明書をご確認ください。

### パソコン・テレビ会議システムの映像が表示されない

- パソコンなどの出力端子が、本製品の入力端子に接続されているかご確認ください。
- パソコンなどの電源が入っているかご確認ください。
- パソコンなどをモニターに直接つないで、映像が映るかご確認ください。
- 本製品のビデオ入力設定が正しいかご確認ください。
- 著作権保護された映像は表示できません。
- 4K 解像度の表示には対応しておりません。

### パソコン・テレビ会議システムの音声がきこえない

- パソコンなどの出力端子が、本製品の入力端子に接続されているかご確認ください。
- [AV-IN] につないだ場合、音声端子（赤と白（白のみでも可））のケーブルが正しくつながれているかご確認ください。
- 消音になっていないかご確認ください。

### 録画が途中で止まる

- 容量が 32GB 以下の SD カード、または USB メモリーに録画する場合、１回の録画ファイルの容量が 4GB（フル HD 高画質で約 18 分）を超えると、録画が停止されます。
  連続して録画したい場合は、4GB 以上のメディアを使い、本製品のメニューから、「exFAT」にフォーマットしてください。
  なお、パソコンで「exFAT」にフォーマットした場合でも本製品で使用できます。

### 日時を設定しても保持されない

- 本製品底面のテープが抜かれているかご確認ください。
- 電池が正しく装着されているかご確認ください。
- メニューの「システムメニュー」から日付時刻の設定をしなおしてみてください。
- 電池を交換してみてください。

### 録画した映像のマイク音が小さい

- マイクから１m以上離れて会話する場合、マイク音が十分に入らないことがあります。
- 記録モード時に、録画する前に左右ボタンでマイク音声レベルを調整してください。
  ※録画中は調整できません。

【マイク音声レベルについて】
数値が大きくなるほど、音が大きくなります。




# ハードウェア保証規定

弊社のハードウェア保証は、ハードウェア保証規定（以下「本保証規定」といいます。）に明示した条件のもとにおいて、アフターサービスとして、弊社製品（以下「本製品」といいます。）の無料での修理または交換をお約束するものです。

### 1 保証内容

取扱説明書（本製品外箱の記載を含みます。以下同様です。）等にしたがった正常な使用状態で故障した場合、お買い上げ日が記載されたレシートや納品書をご提示いただく事により、お買い上げ時より1年間、無料修理または弊社の判断により同等品へ交換いたします。

### 2 保証対象

保証の対象となるのは本製品の本体部分のみとなります。ソフトウェア、付属品・消耗品、または本製品もしくは接続製品内に保存されたデータ等は保証の対象とはなりません。

### 3 保証対象外

以下の場合は保証の対象とはなりません。

1）販売店等でのご購入日から保証期間が経過した場合
2）中古品でご購入された場合
3）火災、地震、水害、落雷、ガス害、塩害およびその他の天災地変、公害または異常電圧等の外部的事情による故障もしくは損傷の場合
4）お買い上げ後の輸送、移動時の落下・衝撃等お取扱いが不適当なため生じた故障もしくは損傷の場合
5）接続時の不備に起因する故障もしくは損傷、または接続している他の機器やプログラム等に起因する故障もしくは損傷の場合
6）取扱説明書等に記載の使用方法または注意書き等に反するお取扱いに起因する故障もしくは損傷の場合
7）合理的使用方法に反するお取扱いまたはお客様の維持・管理環境に起因する故障もしくは損傷の場合
8）弊社以外で改造、調整、部品交換等をされた場合
9）弊社が寿命に達したと判断した場合
10）保証期間が無期限の製品において、初回に導入した装置以外で使用された場合
11）その他弊社が本保証内容の対象外と判断した場合

### 4 修理

1）修理を弊社へご依頼される場合は、本製品と本製品のお買い上げ日が記載されたレシートや納品書等を弊社へお持ち込みください。本製品を送付される場合、発送時の費用はお客様のご負担、弊社からの返送時の費用は弊社負担とさせていただきます。
2）発送の際は輸送時の損傷を防ぐため、ご購入時の箱・梱包材をご使用いただき、輸送に関する保証および輸送状況が確認できる業者のご利用をお願いいたします。弊社は、輸送中の事故に関しては責任を負いかねます。
3）本製品がハードディスク・メモリーカード等のデータを保存する機能を有する製品である場合や本製品の内部に設定情報をもつ場合、修理の際に本製品内部のデータはすべて消去されます。弊社ではデータの内容につきましては一切の保証をいたしかねますので、重要なデータにつきましては必ず定期的にバックアップとして別の記憶媒体にデータを複製してください。
4）弊社が修理に代えて交換を選択した場合における本製品、もしくは修理の際に交換された本製品の部品は弊社にて適宜処分いたしますので、お客様へはお返しいたしません。

### 5 免責

1）本製品の故障もしくは使用によって生じた本製品または接続製品内に保存されたデータの毀損・消失等について、弊社は一切の責任を負いません。重要なデータについては、必ず、定期的にバックアップを取る等の措置を講じてください。
2）弊社に故意または重過失のある場合を除き、本製品に関する弊社の損害賠償責任は理由のいかんを問わず製品の価格相当額を限度といたします。
3）本製品に隠れた瑕疵があった場合は、この約款の規定に関わらず、弊社は無償にて当該瑕疵を修理し、または瑕疵のない製品または同等品に交換いたしますが、当該瑕疵に基づく損害賠償責任を負いません。

### 6 保証有効範囲

弊社は、日本国内のみにおいて本保証規定に従った保証を行います。本製品の海外でのご使用につきましては、弊社はいかなる保証も致しません。
Our company provides the service under this warranty only in Japan.

# アフターサービス

**重要**
- 本製品の修理対応、電話やメール等によるサポート対応、ソフトウェアのアップデート対応、本製品がサーバー等のサービスを利用する場合、そのサービスについては、弊社が本製品の生産を完了してから5年間を目途に終了とさせていただきます。ただし状況により、5年以前に各対応を終了する場合があります。
- 個人情報は、株式会社アイ・オー・データ機器のプライバシーポリシー（http://www.iodata.jp/privacy.htm）に基づき、適切な管理と運用をおこないます。

**保証期間 1年間**

## お問い合わせ方法

弊社サポートページにて、**以下をご確認ください**

▼**弊社サポートページ**
**http://www.iodata.jp/p/165395**

1 「詳細ガイド」（Webで閲覧）の【困ったときには】を参照
2 「Q&A よくあるご質問」を参照
3 最新のソフトウェアをダウンロード

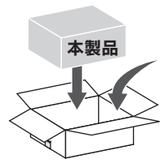
それでも解決できない場合は、**サポートセンターへ**

**電話 ▶ 050-3116-3015**
受付時間 9：00～17：00 月～日曜日（年末年始・夏期休業期間をのぞく）
**インターネット ▶ http://www.iodata.jp/support/**

※ご用意いただく情報▷製品情報（製品名、シリアル番号など）、PCや接続機器の情報（型番、OSなど）

## 修理を依頼する方法

以下を**梱包**し、**修理センター**へ**お送りください**




**レシート、納品書**
など**購入日**を示すもの
または**保証書**

＋

**メモ**
・名前 ・住所 ・TEL/FAX番号
・メールアドレス ・症状

※メモの代わりにWeb掲載の修理依頼書を印刷すると便利です。

〒920-8513　石川県金沢市桜田町2丁目84番地
株式会社　アイ・オー・データ機器　修理センター 宛

※厳重に梱包してください。弊社到着までに破損した場合、有料修理となる場合があります。
※紛失をさけるため宅配便でお送りください。
※送料は、発送時はお客様ご負担、返送時は弊社負担です。

【見積無料】有料修理となる場合は、先に見積をご連絡します。金額のご了承をいただいてから、修理いたします。
【データ】内部にデータがある場合、厳密な検査のため、内部データは消去されます。何卒、ご了承ください。バックアップ可能な場合は、お送りいただく前にバックアップしてください。弊社修理センターではデータの修復はおこなっておりません。
【シール】お客様が貼られたシールなどは、修理時に失われる場合があります。
【保証内容】ハードウェア保証規定をご確認ください。
【控え】製品名とシリアル番号（S/N）はお手元に控えておいてください。
【修理について詳しくは】以下のURLをご覧ください（修理依頼書はここから印刷できます）。

**http://www.iodata.jp/support/after/**

[ユーザー登録はこちら]･･･**https://ioportal.iodata.jp/**
ユーザー登録にはシリアル番号（S/N）が必要となりますので、メモしておいてください。シリアル番号（S/N）は本製品に印字されている12桁の英数字です。（例：ABC1234567ZX）

[本製品の廃棄について]
本製品を廃棄する際は、地方自治体の条例にしたがってください。

[商標について]
- HDMI、HDMIのロゴ、High-Definition Multimedia Interfaceは HDMI Licensing Administrator, Inc. の商標または登録商標です。
- 記載されている会社名、製品名等は一般に各社の商標または登録商標です。

[ご注意]
1）本製品及び本書は株式会社アイ・オー・データ機器の著作物です。
したがって、別段の定めの無い限り、本製品及び本書の一部または全部を無断で複製、複写、転載、改変することは法律で禁じられています。
2）本製品は、医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器、兵器システムなどの人命に関る設備や機器、及び海底中継器、宇宙衛星などの高度な信頼性を必要とする設備や機器としての使用またはこれらに組み込んでの使用は意図されておりません。これら、設備や機器、制御システムなどに本製品を使用され、本製品の故障により、人身事故、火災事故、社会的な損害などが生じても、弊社ではいかなる責任も負いかねます。設備や機器、制御システムなどにおいて、冗長設計、火災延焼対策設計、誤動作防止設計など、安全設計に万全を期されるようご注意願います。
3）本製品は日本国内仕様です。本製品を日本国外で使用された場合、弊社は一切の責任を負いかねます。
また、弊社は本製品に関し、日本国外への技術サポート、及びアフターサービス等を行っておりませんので、予めご了承ください。(This product is for use only in Japan. We bear no responsibility for any damages or losses arising from use of, or inability to use, this product outside Japan and provide no technical support or after-service for this product outside Japan.)
4）私的使用のための複製など著作権法上認められた場合を除き、本製品を使用して作成した画像、音声等を、著作権者に無断で複製、改変、公衆送信などすることはできません。
5）著作権を侵害するデータを受信して行うデジタル方式の録画・録音を、その事実を知りながら行うことは著作権法違反となります。
6）本製品を運用した結果の他への影響については、上記にかかわらず責任は負いかねますのでご了承ください。

# 仕様

本製品の仕様については、弊社Webページをご覧ください。

**http://www.iodata.jp/product/av/capture/gv-hdrecb/spec.htm**

【マニュアルアンケートはこちら】
よりよいマニュアル作りのためアンケートにご協力願います。